

— VALETON —



取扱説明書

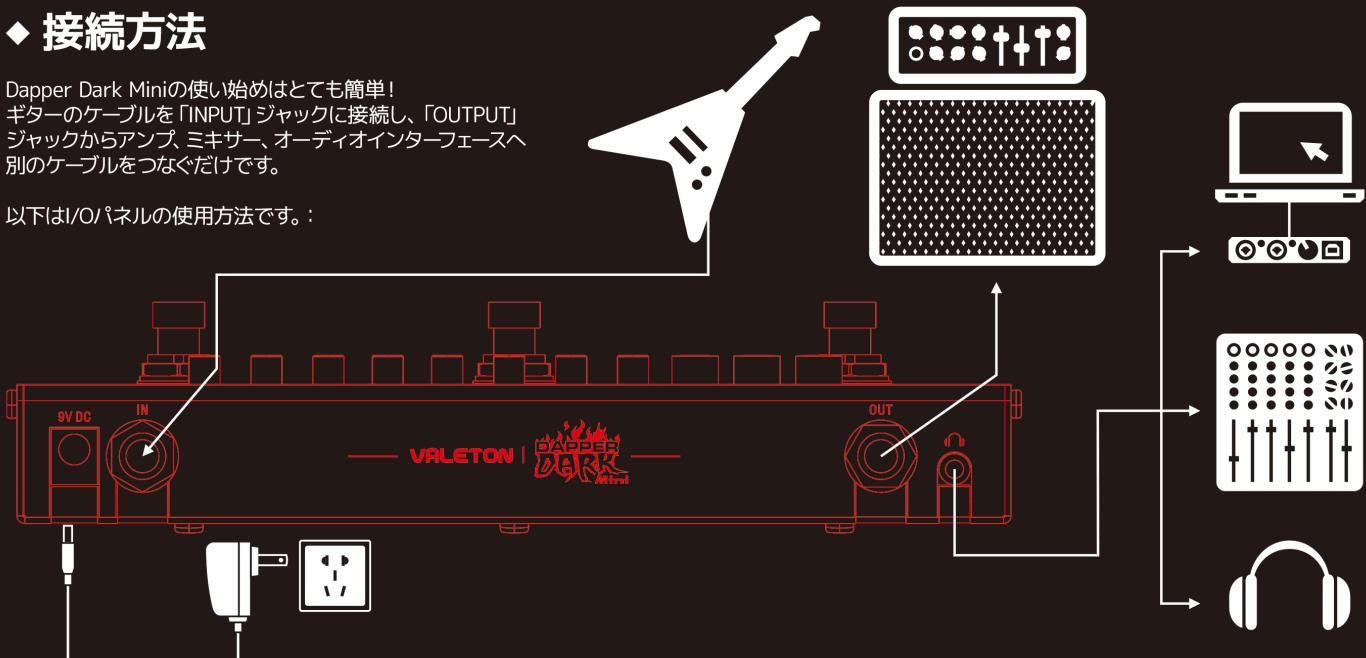
Dapper Dark Miniは、ダークサイドからやってきたあなたの小さな相棒です。このオールインワンのミニモンスターには、必要なものがすべて詰まっています。

このマニュアルをお読みいただき、Dapper Dark Miniを最大限に活用してください。

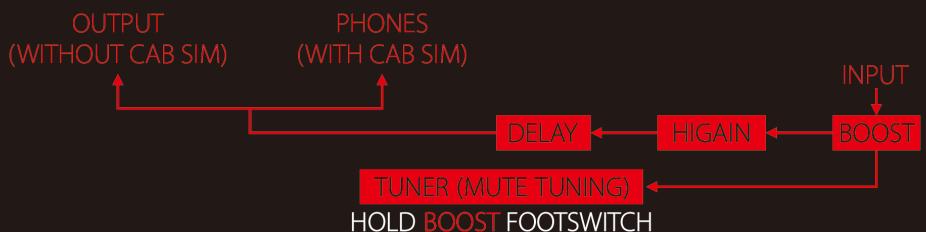
◆ 接続方法

Dapper Dark Miniの使い始めはとても簡単！
ギターのケーブルを「INPUT」ジャックに接続し、「OUTPUT」
ジャックからアンプ、ミキサー、オーディオインターフェースへ
別のケーブルをつなぐだけです。

以下はI/Oパネルの使用方法です。：



◆ シグナルパス



◆ モジュール（信号の経路）

TUNER

素早く正確な動作を誇るステルスタイルのチュナーです。これにより、常に正確にチューニングされた演奏が可能になります。BOOSTモジュールのON/OFFスイッチを長押しすると、TUNER（チュナー）が有効になります。このモジュールが有効になると、Dapper Dark Miniの音はミュートされます。



EFFECTS STRIP Mini



7つのバイカラーLEDは、現在の音名を表示します。
ナチュラル(♮)の音は青で表示され、シャープ(#)の音は緑で表示されます。

音程が低い (赤)
音程が合っている (緑)
音程が高い (赤)

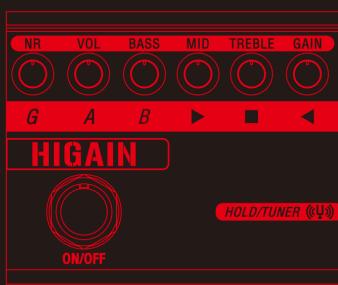
3つのLEDは、音程が合っているかどうかを表示します。



BOOST

ワンノブのBOOSTを使って、サウンドのレベルをさらに引き上げましょう。
最大で+12dBのゲインに加え、ハイが際立ち、ローが深くなります。

コントロール
BOOST: ブースト量を調整



HIGAIN

これは“小さなモンスター”の心臓部です。
迫力あるロー、鋭いハイ、圧倒的なゲイン、そしてクリアな音を備えたハイゲイン・ディストーションモジュールは、意図的に過激なサウンド設計がされています。
3バンドEQで思い通りのサウンドメイクが可能。ノイズゲートも内蔵されており、余計なハムノイズをしっかりと抑えます。

コントロール
NR: ノイズリダクションのしきい値を調整します
VOL: 出力ボリュームを調整します
BASS / MID / TREBLE: 低域 / 中域 / 高域のEQを調整します
GAIN: ゲイン量を調整します



DELAY

温かみのあるクリアなディレイ効果で、リフやソロを際立たせましょう。
フットスイッチを長押しすると、タップテンポ機能が有効になります。
演奏中の曲のテンポに合わせてタップすると、TAP / PHONESのLEDが設定したディレイタイムに応じて点滅します。もう一度フットスイッチを長押しすると、ノブでテンポを調整する通常モードに戻ります。
最大ディレイタイムは1000msです。

コントロール
LEVEL: エフェクト音の音量を調整
REGEN: ディレイの繰り返し回数を調整
TIME: ディレイタイムを調整

PHONES



ヘッドホンを接続すれば、サイレント・ジャムが可能です。
キャビネット・シミュレーターを内蔵しているため、Dapper Dark Miniをそのままヘッドホンに繋ぐだけで、まるでスタックアンプで演奏しているかのようなサウンドが得られます。
この端子からライン出力することで、レコーディングやPAシステムへの直接出力も可能です。



TAP / PHONESノブでヘッドホンの出力音量を調整できます。

コントロール
TAP / PHONES: ヘッドホン出力の音量を調整



◆仕様

電源要件: 9V DC センターマイナス
消費電流: 110mA
寸法: 197mm (奥行) × 65mm (幅) × 42mm (高さ)
重量: 417g

